

みんなで作ろう「未来の車」

<パネルディスカッションをしよう> <パンフレットを作ろう>

指導目標

関心のある事柄について自分たちの考えをまとめ発表したり，パンフレットを作ったりして，効果的に伝え合うことができるようにする。

関心のある事柄について自分たちの考えをまとめ，計画的に話し合い討論会をすることができるようにする。

自分の考えや情報を的確に伝えるために，必要な事柄を整理し，効果的に書くことができるようにする。

この単元で育てたい力

関心のある事柄について自分たちの考えをまとめ，計画的に発表する討論会をする。

考えた事や自分の意図が分かるように話の組立てを工夫しながら目的や場に応じた適切な言葉遣いで話すこと。 A(1)ア

話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと。 A(1)イ

自分の立場や意図をはっきりさせながら，計画的に話し合うこと。 A(1)ウ
内容が，正確にそして効果的に伝わるようなパンフレットを作る。

全体を見通して，書く必要のある事柄を整理すること。 B(1)イ

目的に応じて，簡単に書いたり，詳しく書いたりすること。 B(1)エ

表現の技法を生かして，効果的に書くこと。 B(1)オ

語感，言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもつこと。 言(1)ウ(エ)

教材について

本単元は，「考えを伝え合って深めよう」をテーマとし，話すこと・聞くことの学習として「パネルディスカッションをしよう」，書くことの学習として「パンフレットを作ろう」で構成され，「話すこと・聞くこと」と「書くこと」を関連づけた伝え合いの単元である。

（１）話すこと・聞くこと

『パネルディスカッションをしよう』は，高学年の重点的な学習である目的や意図に応じた的確に話すことや，相手の意図をつかみながら聞くことをねらいとしている。まず，話題について投げかけた後，井上さんの学級を例にして手順について説明し，パネルディスカッションの実際の様子を示している。パネルディスカッションはほとんどの子供が未体験の学習活動であると考えられるので教材文を読みながら，パネルディスカッションとはどのようなものなのかイメージをもたせ，意欲につなげたい。

今回は，総合的な学習の時間に取り組んだ「環境問題」についての考えを伝え合うことを目的とし，グループで効果的な発表方法を考えていく。総合の時間に集めた資料をグループで検討し，意見をまとめ，発表方法を考えていく過程を大切にしながら計画的に話し合おうとする態度を養っていきたい。

（２）書くこと

『パンフレットを作ろう』は，自分の考えを効果的に書く学習である。パネルディスカッションで深めた自分

の考えを、パンフレットにまとめて、効果的に伝えることをねらっている。「書くこと」の活動であるが、従来の「作文」とは趣の違う書く学習である。子供の興味に流されないよう、効果的に伝えるための工夫は何か、指導項目をきちんとおさえておくことが大切である。

今回は、パネルディスカッションで取り上げたテーマ「未来の地球のために、今わたしたちができること」をうけて、「未来の地球のためのアイデアグッズ」を考え、パンフレットで紹介する活動を展開したい。それぞれの児童が考えたアイデアグッズについて相手によく理解してもらうための表現を工夫するなかで、効果的な表現について考えさせていきたい。なお、アイデアグッズについて考える際にはパネルディスカッションでとりあげた自分の考えを根拠とすることを忘れないようにして取り組ませたい。

学習指導計画

「総合的な学習の時間」
未来の地球のために、今わたしたちができること
・さまざまな環境問題について調べ、自分の考えをもつ。

展開	時・過程	学 習 活 動	留意点・評価規準及び方法
第 一 次 5 時 間	1 課題をつかむ	1,教科書を読み,パネルディスカッションの意図と進め方を知る。 学習のめあてをもつ。	「未来の地球のために、今、わたしたちができること」について根拠をもとに発表し、話し合うことを確認する。 関：パネルディスカッションに意欲的に取り組もうとしている。(態度) パネルディスカッションの方法についてノートにまとめさせる。 関：パネルディスカッションの意図や方法を理解している。 (発言 態度・ノート) 地球温暖化,森林伐採,大気汚染,人口問題など総合の時間に調べたテーマと関連させたグループづくりをする。 話 関：資料をもとに自分の考えを話したり,聞いたりしている (発言 態度) 話：今わたしたちができることについて積極的に話し合いに参加している。(態度)
	見通しをもつ	教科書を読み,井上さんの学級のパネルディスカッションの様子をつかむ。	
	2 表現を高める	2,テーマについて,パネルディスカッションのための準備を行う 資料をもとにグループで情報を共有化したり整理したりして,話し合いながら,自分の考えをもつ。	
	3 本時		

第 二 次 7 時 間	5	実践	<p>パネルディスカッションで使うための資料を準備する。</p> <p>パネルディスカッションでどんなことが大切か話し合う</p> <p>グループのパネリストを決め、予想される質問やその答えを相談しながら考える。</p> <p>発表の方法を工夫したり、効果的な資料の提示の仕方を考えたりしてパネルディスカッションに備える。</p>	<p>効果的な資料の内容について考えさせる。</p> <p>話：グループごとに相談しながら意見をまとめたり、わかりやすい話し方について考えたりしている。(態度・ノート)</p> <p>予想される質問や答えを考えてワークシートにまとめさせる。</p> <p>話：予想される質問や答えをメモしているか。(ノート・ワークシート)</p> <p>言：語感、言葉の使い方に対する感覚について関心をもっている。</p> <p>(ノート・ワークシート)</p>
		振り返る	<p>3,実際にパネルディスカッションを行う。</p> <p>パネルディスカッションの進め方、話し方・聞き方について確認をする。</p> <p>司会者を決め、パネルディスカッションを行う。</p> <p>パネリストの発表 パネリストどうしの意見交換 フロアの流れで話し合う</p> <p>自分の学習を振り返り評価する。</p>	<p>わかりやすい話し方を意識しながら話をさせる。</p> <p>聞き方について大切なことを発表させ確認する。</p> <p>話聞：関心のある事柄について考えたことや自分の意見が聞き手にわかるように組み立てを考えて話している。また、話し手の意図をとらえながら聞いている。(態度・ワークシート)</p>
第 二 次 7 時 間	6	課題をつかむ 見通しをもつ	<p>4,パンフレットの作り方を知る。</p> <p>『パンフレットを作ろう』を読んで、パンフレットの作り方を知る。</p> <p>未来の地球のためのアイデアグッズを考える。</p> <p>アイデアスケッチをまとめる。</p>	<p>自分たちの考えをよりよく理解してもらうために効果的なパンフレットを作ることを確認する。</p> <p>関：パンフレットの作り方を知り、意欲的に取り組もうとしている。(態度)</p> <p>書：書こうとするアイデアグッズについての考えをまとめている。</p> <p>(ワークシート)</p>
	7 / 8 / /	表現を高める 本時	<p>5,必要な材料を集め、パンフレットを作る。</p> <p>伝えたい内容を整理して構成を考える。</p> <p>書く材料を選び、必要な資料をもとにパンフレットを作る。</p> <p>パンフレットの形や大きさを工夫する。</p>	<p>パンフレットを書くときの工夫について確認する。</p> <p>効果的なパンフレットとなるための工夫を教材を参考にしながら考えて作成させる。</p> <p>書：パンフレットを書くときのポイントを確認している。(態度)</p> <p>伝えたい内容をよく整理して全</p>

9			体の構成を考えさせる。
/			書：書く必要のある材料を集め，表現の効果を考えてパンフレットを書いている。（作品）
10			言：パンフレットにふさわしい語句を選んでいる。（作品）
	交流	6，パンフレットを使って紹介をする。 自分のパンフレットを示しながら工夫してアイデアグッズの紹介をする。	紹介の仕方の工夫をさせる。 関：意欲的に紹介しようとしている。（態度）
	振り返る	7,パンフレットを見せ合い，感想や意見を交換する。 パンフレットを見せ合い，感想や意見を交流する。互いよ良さを見つけ伝え合う。 感想カードをもとに，自分の学習を振り返る。	話：パンフレットを工夫しながら紹介している（発表） 表現の工夫を認め合うことができるように 観点を確認しておく。 書：友だちのよさを見つけ，感想カードに書いている。（カード）
11			
12			

発表の準備をしよう

テーマ

未来の地球のためにわたしたちができること。

めあて

理由を明確にしてはつきり話そう。

相手の発言を引用して意見を述べよう。

自分たちの考え

- 5 -

本時の展開 (4 / 1 2)

目 標

- ・発表の工夫や効果的な資料提示の方法を話し合い，パネルディスカッションの準備をすることができる。
- ・予想される質問を考え，回答の仕方について話し合うことができる。

展開例

学習活動	指導上の留意点	評価・支援
1，本時の学習課題を確認する。	<p>----- パネルディスカッションの準備をしよう。 -----</p> <p>わかりやすい話し方について全体で確認し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き取りやすい速さ ・資料を提示しながら ・結論を先に，理由をあとで ・時間内に話し終わる など 	<p>関：学習に関心をもち，積極的に参加している。(態度)</p> <p>グループでの学習が自信をもって発表することにつながることを確認する。</p> <p>関：わかりやすい話し方を考えている。</p> <p>(態度・ノート)</p> <p>聞き手の側になって考えさせる。</p>
2，グループでパネルディスカッションの準備をする。	<p>グループのパネリストを選ぶ。</p> <p>効果的な発表の仕方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話す順序 ・効果的な話し方 ・提示する資料の内容 ・資料提示のタイミング <p>時間配分を考えながら発表の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネリストとなった児童の発表をグループの残りの児童が聞き，アドバイスする。 ・他グループの練習の妨げにならないよう机の配置を工夫する。 	<p>話：話し合ってパネリストを決めている。(態度)</p> <p>パネリストはグループの代表であることを意識させる。</p> <p>話：わかりやすい話し方を工夫している。(態度)</p> <p>各グループを回り，全体での確認事項を思い起こさせながら工夫の仕方について助言する。</p>
3，質問などを考えパネルディスカッションの流れの確認をする。	<p>予想される質問に対しての回答を相談し，ワークシートに記入する。</p> <p>質問に対する応答の仕方を練習する。</p> <p>他グループに対する質問を考える。</p> <p>全体でパネルディスカッションの流れの確認をする。</p>	<p>伝えたい内容が十分伝わる発表になっているか振り返ることで質問を予想させる。</p> <p>話：予想される質問や回答を考えている。</p> <p>(ワークシート)</p> <p>話：パネルディスカッションの流れを確認し準備が整えている(ノート)</p>

本時の展開 (8 / 1 2)

目 標

- ・ 内容が効果的に伝わるような工夫をしながらアイデアグッズのパンフレットを作成することができる。

展開例

学習活動	指導上の留意点	評価・ 支援
1 , 本時の学習課題を確認する。	<p>インパクトのあるパンフレットを作ろう。</p> <p>内容が効果的に伝わるようなパンフレットについて全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わかりやすい表現 ・ 資料の提示の仕方 ・ 小見出しの工夫 ・ 大きさや形 ・ 文字や文の配列 ・ 絵や色使い など 	<p>関：学習に関心を持ち，見通しをもっている。</p> <p>(態度)</p> <p>表現の工夫をすることにより内容が効果的に伝わることを確認する。</p> <p>書：パンフレットを書くポイントについて確認している</p> <p>(態度・ワークシート)</p> <p>見る相手の側になって考えさせる。</p>
2 , パンフレットを書く。	<p>アイデアスケッチをもとにパンフレットを書く。</p>	<p>関：意欲的に書こうとしている。(態度)</p> <p>悩んでいる児童に対しては書き方の相談にのる。</p>
3 , 内容が効果的に伝わるようなパンフレットになっているかグループで話し合う。	<p>パネルディスカッションのグループになり，お互いのパンフレットを見せ合う</p> <p>効果的な表現になっているかアドバイスをし合う。</p>	<p>話：効果的な表現について話し合っている。</p> <p>(態度)</p> <p>言：語感や言葉の使い方に関心を持ち，工夫している。(作品)</p> <p>各グループを回り，効果的なパンフレットであるための工夫の仕方について助言する。</p>
4 , 工夫について全体で紹介し合う。	<p>グループの中での書き方の工夫を紹介する。</p> <p>紹介の内容をこれからの自分の表現の参考とする。</p>	<p>関：表現の効果について関心を持ち，これからの表現に生かそうとしている。(ワークシート)</p>